

# 退職自衛官 人材活用の ご案内

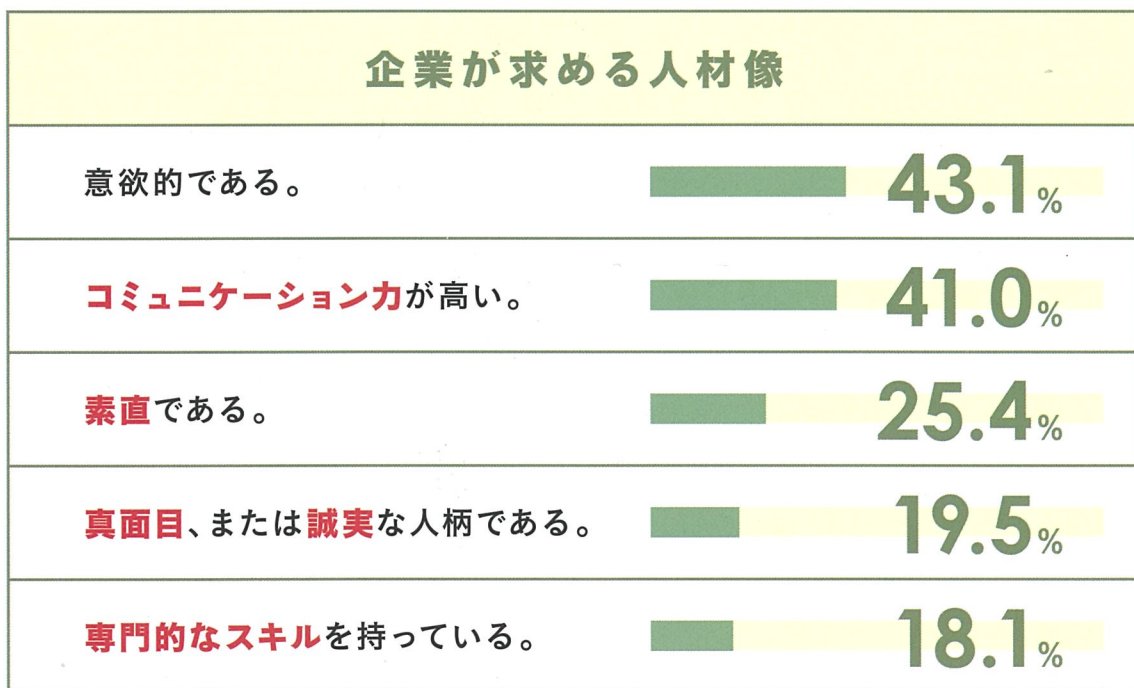


多様な人材を  
地域・企業のための  
活力に！





社会情勢	事象	及ぼす影響
	新型コロナウイルス感染症のまん延	<ul style="list-style-type: none"> <li>●雇用や就業環境への悪影響</li> <li>●新しい生活様式に対する新規需要の拡大</li> </ul>
	少子高齢化	労働生産年齢人口の減少による人材獲得競争の激化
	AI技術等の発達	人でなければできない仕事を重視 (創造性・コミュニケーション・専門性)



帝国データバンク「新型コロナウイルス感染症に対する企業の意識調査」2020年10月



- 素直、誠実等の人間性を重視する傾向
- コミュニケーション、専門的スキル等の技能を持つ人材を求める傾向

# 陸上自衛隊の人材

いつ如何なる**任務も完遂**するため



武力攻撃事態対処



災害派遣



国際平和協力活動



多くの**経験・技能**や**知識**

厳しい**任務**



**陸上自衛隊が保持する能力**

あらゆる状況に対応する**柔軟性**・あらゆる困難を克服する**強靭性**



水害への対応



積雪地での行動



危険な環境下での行動



ロープでの降下



**陸上自衛官が保持する能力**

**素直かつ誠実な心**・**強固なチームワーク**・**専門的スキル**



規律



コミュニケーション



リーダーシップ



専門的スキル



## 陸上自衛隊の退職の枠組み

陸上自衛隊では、任務の性格上、**組織を常に精強な状態に維持**するため、主として「**若年定年制**」及び「**任期制**」の制度を採用しております。

人生100年時代にあって、若くして退職する自衛官の退職後の生活基盤を確保することは、「国の責務」であることから、一般財団法人自衛隊援護協会と連携して再就職のための援護業務を組織的に実施しています。

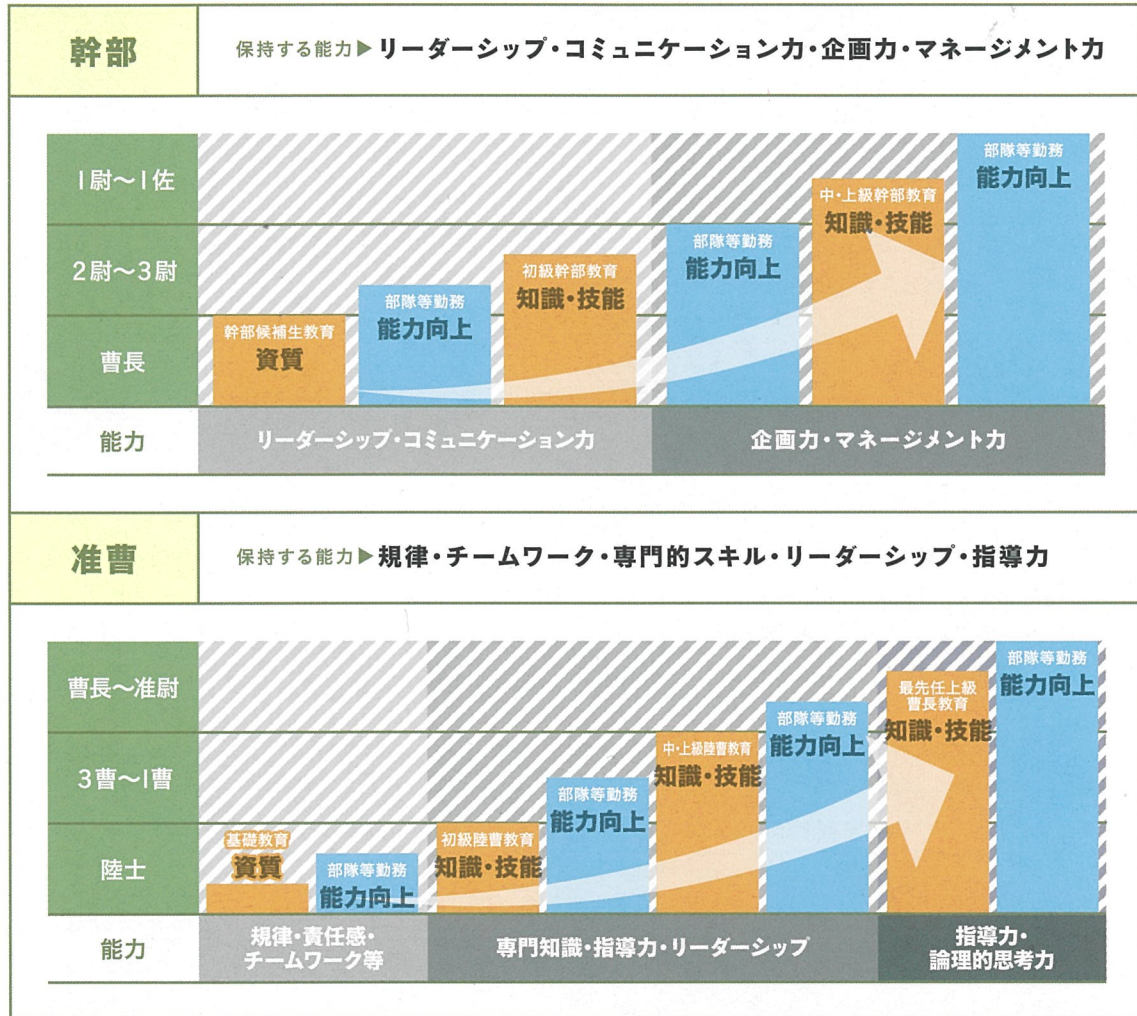
若年定年制	<b>一般の公務員に比べ、若い年齢で退職</b> する制度
任期制	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>2年の任期を区切って任用</b>する制度</li> <li>● 陸士の約半数が任期制で採用</li> </ul>

制度	最終階級		退職年齢	退職時期
<b>若年定年制</b>	<b>幹部</b>	1佐	57歳	退職年齢の誕生日
		2佐	56歳	
		3佐		
		1尉		
		2尉		
	3尉			
	<b>准曹</b>	准尉		
		曹長		
		1曹	54歳	
		2曹		
3曹				
<b>任期制</b>	<b>士</b>	士長	20歳代～ 30歳代半ば	入隊時期及び継続任用回数により異なる。(主に3月)




# 教育訓練を通じて培ったリーダーシップ、コミュニケーション力等を保持

階級に応じた教育と部隊等勤務により**必要な能力を向上**



# 階級に応じた専門的スキルを保持




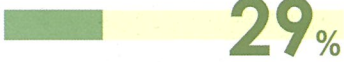
在隊間、階級に応じた職業訓練を受講することにより**必要な技能・資格を取得**

	防災・危機管理教育	技能訓練	通信教育
<b>幹部</b>	 <p>防災行政の専門知識</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大型特殊自動車 ●クレーン運転士 ●フォークリフト運転士 ●ボイラー技士 ●危険物取扱者 ●自動車整備士 ●溶接士 ●電気工事士 ●公務員受験対策講座 ●測量士(補) ●調理士 ●マンション管理士 ●介護職員初任者研修 ●防火管理者 ●フラワーデザイナー ●車両系建設機械運転技術者 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●行政書士 ●秘書検定(3級) ●ビジネス実務法務検定 ●管理業務主任者 ●マンション管理士 ●宅地建物取引士 ●中小企業診断士 ●応用情報技術者 ●販売士 ●医療保険事務 ●消防設備士 ●日商簿記 ●旅行業務取扱主任 ●ファイナンシャル・プランナー 等</li> </ul>
<b>准曹</b>			

その他数多くの技能・資格を保有



# 陸上自衛隊の経験を企業が評価

全般	採用理由 (複数回答)
自衛官の採用に 雇用企業の <b>99.1%</b> が 肯定的 	勤務態度が <b>勤勉</b> (真面目)  <b>46%</b>
	<b>責任感</b> が強い  <b>45%</b>
	<b>規律性</b> があり組織に馴染む  <b>29%</b>

2017年11月全国220社対象

## 1 雇用主様の声

弥生チーゼル工業株式会社  
代表取締役

細田 健 様



彌生チーゼル工業株式会社は自動車の整備を通して、日本の安全・安心な自動車輸送に貢献するとともに、仕事のやりがいを通して社員一人ひとりの幸福と満足を目指すことを経営理念としています。

戦後間もない昭和21年5月に創業致しましたが、多くのお客様や関係業者様に支えられ、気が付いてみますと75年の年月が経過しました。また近年、日本自動車ターミナル株式会社様の傘下に加わりさらに経営基盤が強化され将来性の有る企業となりました。

自動車業界は「100年に一度の大変革の時

代」に入ったと言われていますが、私たちも今以上に人材育成を通じ技術に磨きをかけて参る所存でございます。

弊社にも自衛隊出身者の方に勤務していただいておりますが、自衛隊勤務時代の経験や技術を活かし存分に力を発揮されています。とても誠実な方なので他の社員からの信頼も厚く大変心強く感じているところです。私たちも退職自衛官の有用性を十分に活かして社会の発展に努めてまいりますので、退職自衛官の皆様がますます活躍されることを期待しています。

## 2 自衛隊OBの声

弥生チーゼル工業株式会社

関根 健司 様  
(元1等陸曹)



私は、令和元年葛西工場に採用され陸送(納車・引取)業務を担当しています。

私は、日々常に明るくお客様や上司・同僚と接し、勤勉・誠実で感謝の心を忘れずに向上心を持って前向き積極的に行動する事を心掛けて勤務しています。これらは、今まで自衛隊で実行

してきた「五つの義務」と「自衛官の心がまえ」と何ら変わらないと思います。

今後も健康管理に気を配り、ストレスを上手く発散し、少しでも長く社会(会社)に貢献出来る様にしていきたいと思います。



## 上級曹長制度とは

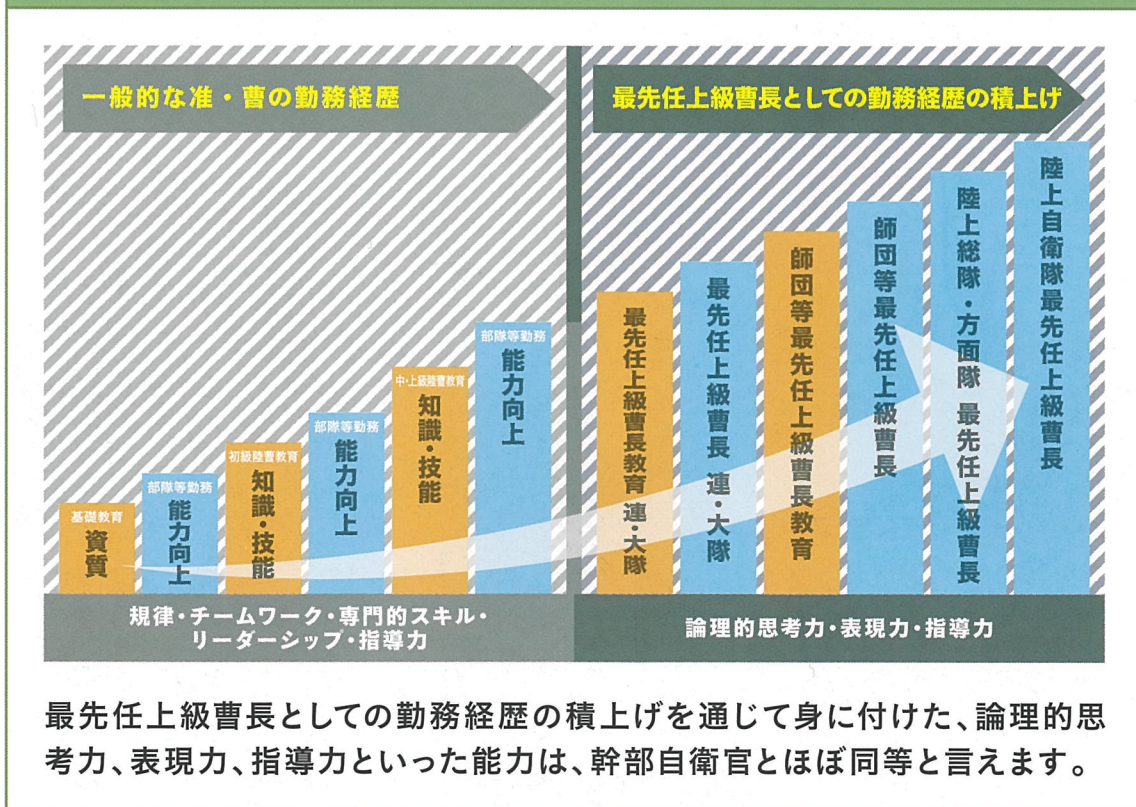
陸上自衛隊では、平成26年3月より上級曹長制度を開始致しました。

本制度の開始により、准陸尉、陸曹、陸士(以下、「准曹士」という)の最上位職である『最先任上級曹長』は、部隊等の指揮官を直接補佐する立場として、**指揮官の企図を組織の准曹士に徹底**するとともに、准曹士の意見等を指揮官に伝え、**指揮官を効果的に補佐**する重要な役割を担います。

最先任上級曹長としての勤務を通して「強いリーダーシップと献身的なフォローシップ」、「自ら考え、自ら行動する力」、「深い愛情による傾聴力と人間的魅力(人脈)」を養っており、企業等におかれましても管理者や、その補佐者としてお役に立つことができますので、ご活用いただければ幸いです。

目的	最先任上級曹長の役割
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 指揮官の補佐</li> <li>● 准曹士の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「上意下達・下意上達」により指揮官の補佐</li> <li>● 人事・教育訓練等により准曹士の育成</li> </ul>

### 最先任上級曹長のキャリアパス



師団等以上の最先任上級曹長は、全国に72コポスト(R2年現在)あり、2~3年周期で交代するため、最先任上級曹長を経験して退職する者は、年間20名程度と、希少な人材であります。



# 最先任上級曹長が持つ力

- ① **強いリーダーシップと献身的なフォロワーシップ**
  - 数千、数万という准曹士の代表としての強いリーダーシップ
  - 准曹の長として指揮官(上司)を支える献身的なフォロワーシップ
- ② **自ら考え、自ら行動する力**
  - 指揮官(上司)の考えを理解する論理的思考力
  - 指揮官(上司)の考えに基づき、自ら行うべき事項を考えて行動する能力
- ③ **深い愛情による傾聴力と人間的魅力(人脈)**
  - 隊員の公私を問わない多様な悩みに、真剣に向き合ってきた傾聴力
  - 高級幹部や隊員・地域に密着した人間的魅力(人脈)



「国家・国民の最後の拠り所」である陸上自衛隊の恒久の使命を果たすため、変化する安全保障環境に対応できる組織へと変わり続ける、陸上自衛隊の「不易流行」を支えてきました。

# 企業で活用するメリット



**共働力**  
 チームで力を合わせて結果を出す気風の醸成

**考働力**  
 チームのために、「今、何をすべきか」を主体的に考えて行動する気風の醸成

**好働力**  
 仕事に対して、充実感とやりがいを感じて、みんなが生き生きと働ける気風の醸成





# 3 雇用主様の声

株式会社木田組  
代表取締役

## 木田 博之 様



弊社はスーパーゼネコンである(株)大林組様の1次協力会社です。創業者である祖父の代から数えて3代目である私が現在代表取締役を務めておりますが、お陰様で創業から75年が過ぎようとしています。しかしながら今後を見据えた時、新たな人材の確保が問題となっていました。そんな時に大林組様の顧問になられていた自衛隊OBの方を紹介され、そのご縁で最先任上級曹長であった三浦課長と出会う事が出来、実際に会ってみてその人柄に強く惹かれ、弊社の人事課長として採用致しました。その三浦課長を窓口として任期制で退職していく若い自衛官を社員として雇い入れ、それぞれが現場を管理出来るように育成していく計画なのですが、彼の入社から早々に23歳の退職自衛官が入社しました。

私としては、リクルートの基盤を作るのに数年は必要であろうと考えていましたが、三浦課長の人脈、そして人柄、更には日頃から様々な方々との情報交換などの賜物だと思っています。そもそも、弊社のHPに書いてある私の信念に三浦課長が共感してくれた事が全ての始まりだったと思っています。

【我々の仕事は、皆の笑顔の為にある！技術も、安全も、全ての根本はこれに尽きる。我々の作ったモノを、どんな人が使ってくれているのかはわからない。

使ってくれている人達も、どんな人が作ったのかは知らない。でもどんな人が使ってくれているのかはわからなくても、その人達が笑顔になって使ってくれているのならそれで良い。人々が喜んで使ってくれるモノ、笑顔で使ってくれるモノ。そういうモノを作る事が、我々建設業に関わる者のプライドなんだと思う。それこそが、本当の“ものづくりの原点”だと思う。】

三浦課長と将来の事や仕事の事について二人で話をする事が有りますが、その席で自衛隊の事など私達が知らない面を聞く事が出来ます。そんな話を聞く度に、建設業との共通点を多く見つける事が出来ました。

自衛隊と建設業、まったく違う世界ではあっても『皆の笑顔の為に』働くという事に変わりはなく、そのための人材を探してくれる三浦課長には感謝してもしきれないほどです。我々の仕事は地図に残る仕事！自分たちが関わったモノが地図に載るという高揚感や達成感は、何物にも代え難い。地図に残る仕事を達成する為の人材を三浦課長が見つけてくれる幸運！

これからも、二人三脚で【新しい道】を作り、弊社だけでなく業界全体を盛り上げていけるよう頑張っていきます。

# 4 自衛隊OBの声

株式会社木田組  
人事部課長

## 三浦 達也 様

(元教育訓練研究本部最先任上級曹長)



私は、新人社員の採用を担当しています。有用な人材の確保は、業種を問わず共通の問題ですが、企業ニーズに合った退職自衛官を採用する事は簡単ではありません。企業の求人説明も伝わり辛く、そのうえ隊員履歴書の経歴には「〇年、〇〇部隊、操作手」などの文字が並んでいます。企業側担当に自衛官出身者が居ればまだしも、記述された専門用語を理解できないと貴重な人材を取りこぼしてしまうかもしれま

せん。最先任上級曹長は、経歴一つを見ても、現場での実際の苦労や経験を幅広く・深く感じ取れる存在です。私も、社長から人物像について聞かれたときは、「彼はこのような仕事のプロです。半面、この点では経験は少ないでしょう」と具体的に助言が出来ます。まさに最先任上級曹長という経験を活かしたリクルートとアフターフォローにより将来会社を担う社員育成と企業活動の活発化を実現できています。

上記の他、金融会社(指導員・外交員等)や建設会社(施工管理・採用業務・コンプライアンス等教育)等において幅広くご活用いただいております。陸上自衛隊を支えてきたその力を、是非企業においてご活用ください。



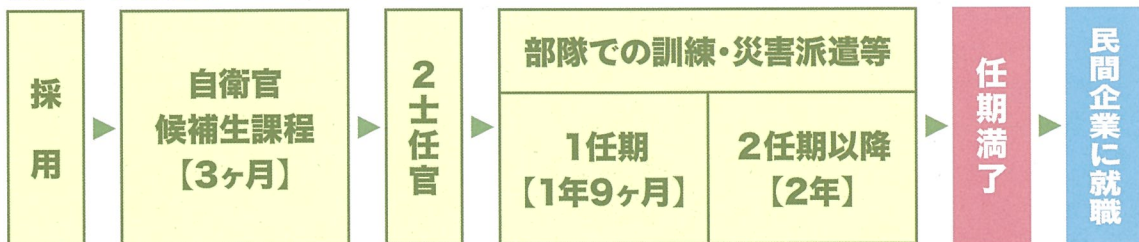
企業の  
皆様へ

任期制自衛官は、中途退職ではありません。

そのような誤解が生じないように、**任期制自衛官を修了して民間企業に就職する者を「自衛隊新卒」と呼ぶことにしました。**  
「自衛隊新卒」は、既に**社会人としての資質を保持**しており、**企業においても即戦力として活躍**することができます。

## 自衛隊新卒（任期制自衛官）の概要

採用から退職までの流れ（一例）



## 社会人としての基本的な素養を保持

自衛隊新卒は、各種教育や厳しい訓練を通じて、**規律・責任感、実行力、チームワーク**等の社会人としての基本的な素養を保持

### 部隊の任務遂行のため、能力を高める必要性

段階的かつ体系的な  
教育訓練

部隊や学校等において階級  
や職務に応じた教育訓練



### 自衛官として必要な資質、知識及び技能を獲得

規律・責任感

実行力

チームワーク



# 5 雇用者様の声

総合警備保障株式会社 (ALSOK)  
専務取締役 人事総括担当

村井 豪 様



弊社は、1965年の創業以来、「ありがとうの心」と「武士の精神」という2つの基本精神を掲げ、お客様と社会の「安全・安心」を守るという強い使命感のもと、グループ会社88社とともに警備業に邁進してきました。

近年は、子どもや高齢者などを狙った犯罪、サイバー犯罪や情報漏えい、激甚化する自然災害、感染症の世界的流行など、社会を取り巻くリスクが多様化しています。私たちは、安全を支える社会インフラの一翼を担う企業として、これらの社会的課題の解決に事業を通じて貢献し、持続可能な企業価値の創造に努め、社会に暮らす人々の安全をより確かなものとしていきます。

警備業を取り巻く環境は、少子高齢化と人口減少を背景に人手不足が今後さらに深刻な事態

となります。人材が基盤である警備業界にとって、その克服は至上命題です。そのため弊社では、ビッグデータの活用や、AI・IoT・ロボットなど新技術を駆使した労働生産性の向上、社員のマルチタスク化による業務効率の改善などを通じて、その担い手となる「人財」の育成に努めています。

社会の「安全・安心」を守る警備の仕事は、自衛官として働いてきた思いと重なる部分も多く、また、自衛隊で身に付けられたスキルや経験が活かしやすいことから、多くの退職自衛官の方がALSOKグループで活躍されています。

今後も自衛隊での経験を活かしていただきたく、退職自衛官の採用に協力させていただきます。

# 6 自衛隊OBの声

総合警備保障株式会社 (ALSOK)  
警送愛知支社

堀田 淑和 様  
(元陸士長)



私は令和2年にALSOKに入社し、現在資金管理業務の部署に勤務しております。

多額の現金を扱うので重圧も大きいですが、職場の方達をはじめ、環境にも恵まれ充実した毎日を送っております。自衛隊生活で培った規

律や自分の業務に責任を持って臨む姿勢は、現在の業務にも通じるものであり、自衛隊での経験にとっても感謝しています。

今後もこの気持ちを忘れず日々邁進していこうと考えています。

## 各種職業訓練を実施

任期制隊員のライフプラン	●自己分析 ●ライフプラン ●職業選択・資格取得等に関する知識
技能訓練	●大型特殊自動車 ●クレーン運転士 ●フォークリフト運転士 ●ボイラー技士 ●危険物取扱者 ●自動車整備士 ●溶接士 ●電気工事士 ●公務員受験対策講座 ●測量士(補) ●調理士 ●マンション管理士 ●介護職員初任者研修 ●防火管理者 ●フラワーデザイナー ●車両系建設機械運転技術者 等
通信教育	●行政書士 ●秘書検定(3級) ●ビジネス実務法務検定 ●管理業務主任者 ●マンション管理士 ●宅地建物取引士 ●中小企業診断士 ●応用情報技術者 ●販売士 ●医療保険事務 ●消防設備士 ●日商簿記 ●旅行業務取扱主任 ●ファイナンシャル・プランナー 等
就職補導教育	●社会労働情勢 ●就職活動の進め方 ●職業選択に必要な知識 ●ビジネスマナー 等



## 防衛省

〒162-8801 新宿区市谷本村町5-1 TEL.03-3268-3111(代表)

■人事教育局 人材育成課 援護企画室 内線 20690~20691

■陸上幕僚監部 人事教育部 募集・援護課 内線 40314

■海上幕僚監部 人事教育部 援護業務課 内線 51292~51294

■航空幕僚監部 人事教育部 募集・援護課 内線 60326~60327

## 陸上自衛隊

■北部方面総監部 援護業務課  
〒064-8510 札幌市中央区南26条西10丁目 TEL.011-511-7116/内線 2420

■東北方面総監部 援護業務課  
〒983-8580 仙台市宮城野区南目館1-1 TEL.022-231-1111/内線 2268

■東部方面総監部 援護業務課  
〒178-8501 練馬区大泉学園町 TEL.048-460-1711/内線 2580

■中部方面総監部 援護業務課  
〒664-0012 伊丹市緑ヶ丘7-1-1 TEL.072-782-0001/内線 2330

■西部方面総監部 援護業務課  
〒862-0901 熊本市東区東町1-1-1 TEL.096-368-5111/内線 2328

## (一財)自衛隊援護協会

■本部  
〒162-0808 新宿区天神町6 Mビル5階 TEL.03-5227-5400

退職自衛官無料職業紹介所 一厚生労働大臣認可

■札幌支部  
〒060-0002 札幌市中央区北2条西3-1 TEL.011-222-4888

■仙台支部  
〒980-0014 仙台市青葉区本町1-3-9 TEL.022-227-2610

■東京支部  
〒162-0808 新宿区天神町6 Mビル4階 TEL.03-5227-5527

■名古屋支部  
〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-23-13 TEL.052-541-0334

■大阪支部  
〒540-0026 大阪市中央区内本町1-2-6 TEL.06-6946-7638

■広島支部  
〒730-0014 広島市中区上幟町2-43 TEL.082-223-6900

■福岡支部  
〒812-0027 福岡市博多区下川端町1-3 TEL.092-271-2462

### 【詐欺まがいの振り込み依頼へのご注意】

退職自衛官の再就職を斡旋すると称し、登録料という名目で振り込みを依頼する詐欺まがいの電話や、インターネットサイト等への自衛隊向け有料求人広告の勧誘があるとの連絡が寄せられる場合がございます。退職自衛官に係る職業紹介事業は、一般財団法人自衛隊援護協会が厚生労働大臣と国土交通大臣の許可を得て、**無料**で行っております。また、1都3県(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)及び愛知県における、任期制退職予定自衛官を対象とする職業紹介事業は、民間の有料職業紹介業者に業務委託しておりますが、**同事業者が求人企業様から紹介手数料等を求めることはありません**。ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

## 自衛隊地方協力本部(援護課)

地本名	郵便番号	住所	電話番号
札幌	060-8542	札幌市中央区北4条西15丁目1番地	011-631-5473
函館	042-0934	函館市広野町6-25	0138-53-6241
旭川	070-0902	旭川市春光町国有無番地	0166-51-6055
帯広	080-0024	帯広市西14条南14丁目4番地	0155-27-0822
青森	030-0861	青森市長島1丁目3-5 青森第2合同庁舎2階	017-776-1594
岩手	020-0023	盛岡市内丸7-25 盛岡合同庁舎2階	019-623-3236
宮城	983-0842	仙台市宮城野区五輪1-3-15 仙台第3合同庁舎	022-295-2613
秋田	010-0951	秋田市山王4-3-34	018-823-5405
山形	990-0041	山形市緑町1-5-48 山形地方合同庁舎	023-622-0712
福島	960-8162	福島市南町86	024-546-1920
茨城	310-0011	水戸市三の丸3-11-9	029-231-3315
栃木	320-0043	宇都宮市桜5-1-13 宇都宮地方合同庁舎	028-634-3385
群馬	371-0805	前橋市南町3-64-12	027-221-4471
埼玉	330-0061	さいたま市浦和区常盤4-11-15 浦和合同庁舎3階	048-831-6045
千葉	263-0021	千葉市稲毛区轟町1-1-17	043-251-7151
東京	162-8850	新宿区市谷本村町10番1号	03-3269-0713
神奈川	231-0023	横浜市中区山下町253-2	045-662-9497
新潟	950-8627	新潟市中央区美咲町1-1-1 新潟美咲合同庁舎1号館7階	025-285-0515
山梨	400-0031	甲府市丸の内1-1-18 甲府合同庁舎	055-253-1591
長野	380-0846	長野市旭町1108 長野第2合同庁舎	026-233-2108
静岡	420-0821	静岡市葵区柚木366	054-261-3151
富山	930-0856	富山市牛島新町6-24	076-441-3271
石川	921-8506	金沢市新神田4-3-10 金沢新神田合同庁舎3階	076-291-6250
福井	910-0019	福井市春山1-1-54 福井春山合同庁舎10階	0776-23-1910
岐阜	502-0817	岐阜市長良福光2675-3	058-232-3127
愛知	454-0003	名古屋市中区川中川松重町3-41	052-331-6266
三重	514-0003	津市桜橋1-91	059-225-0531
滋賀	520-0044	大津市京町3-1-1 大津びわ湖合同庁舎5階	077-524-6446
京都	604-8482	京都市中京区西ノ京笠殿町38 京都地方合同庁舎3階	075-803-0820
大阪	540-0008	大阪市中央区大手前4-1-67 大阪合同庁舎2号館3階	06-6942-0544
兵庫	651-0073	神戸市中央区脇浜海岸通1-4-3 神戸防災合同庁舎4階	078-261-9779
奈良	630-8301	奈良市高畑町552 奈良第2地方合同庁舎1階	0742-23-7001
和歌山	640-8287	和歌山市築港1-14-6	073-422-5116
鳥取	680-0845	鳥取市富安2-89-4 鳥取第1地方合同庁舎6階	0857-23-2251
島根	690-0841	松江市向島町134-10 松江地方合同庁舎4階	0852-21-0015
岡山	700-8517	岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎2階	086-226-0361
広島	730-0012	広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎4号館6階	082-221-2959
山口	753-0092	山口市八幡馬場814	083-922-2325
徳島	770-0941	徳島市万代町3-5 徳島第2地方合同庁舎5階	088-623-2220
香川	760-0019	高松市サンポート3番33号 高松サンポート合同庁舎南館2階	087-823-9206
愛媛	790-0003	松山市三番町8-352-1	089-941-8381
高知	780-0061	高知市栄田町2-2-10 高知よさこい咲都合同庁舎8階	088-822-6128
福岡	812-0878	福岡市博多区竹丘町1-12	092-584-1881
佐賀	840-0047	佐賀市与賀町2-18	0952-24-2291
長崎	850-0862	長崎市出島町2-25 防衛省合同庁舎	095-826-8844
大分	870-0016	大分市新川町2-1-36 大分合同庁舎5階	097-536-6271
熊本	860-0047	熊本市西区春日2-10-1 熊本地方合同庁舎B棟3階	096-297-2052
宮崎	880-0901	宮崎市東大淀2-1-39	0985-53-2643
鹿児島	890-0068	鹿児島市東郡元町4-1 鹿児島第2地方合同庁舎	099-253-8920
沖縄	900-0016	那覇市前島3-24-3-1	098-866-5457



▼パンフレットに関する問い合わせ  
防衛省陸上幕僚監部人事教育部募集・援護課  
〒162-8802 東京都新宿区市谷本村町5-1  
TEL. 03-3268-3111(内線40314)

陸上自衛隊ホームページ【退職自衛官雇用ガイド】

▼詳しくはこちらから  
<https://www.mod.go.jp/gsdf/retire/>

退職自衛官

検索

この他、それぞれの自衛隊地方協力本部のホームページも開設されております。

